

小3社会 地域の様子と地図の学習
(書き取り) No.2

月

日

名前

得点

/16

問1 海の近くの土地は、どのような施設が集まって産業の拠点（中心）になることが多いでしょうか。

問2 地図上で、建物や場所の種類を一目でわかるようにした記号のことを何といいますか。

問3 図書館、消防署、市役所といった公共施設は、どのような場所に建てられることが多いですか。

問4 北を向いてまっすぐ立ったとき、右手の方向にあたるのはどの方角でしょうか。

問5 私たちが普段使っている地図では、上の方をどの方角として表すという約束がありますか。

問6 地域の人々が利用するために、市が運営している施設を何といいますか。

問7 地図で、北・南・東・西の4つの方向のことをまとめて何というでしょう。

問8 地図の上側が北になるように置いたとき、地図の右側が指している方位はどこでしょう。

問9 海の近くの平らな土地に、港や工場が多くつくられるのはなぜでしょう。

問10 市が図書館や公民館などの公共施設をつくって運営している、一番の理由は何ですか。

問11 みんなが安全で快適に暮らすために、市や町などが作っている「図書館」や「消防署」のような施設のことを何といいますか。

問12 地図上で、北と東の間の方角を何と呼ぶでしょう。

問13 地図上で「開いた本」の形をしている地図記号は、何という施設を表していますか。

問14 地図を見るとき約束として、地図の上の方向はどの方角を指しているでしょう。

問15 地図の中で、その場所にある建物や施設の種類を一目でわかるように、簡単な形であらわしたものを何といいますか。

問16 地図にある「方位記号（ほういきごう）」は、何のために使われるでしょう。